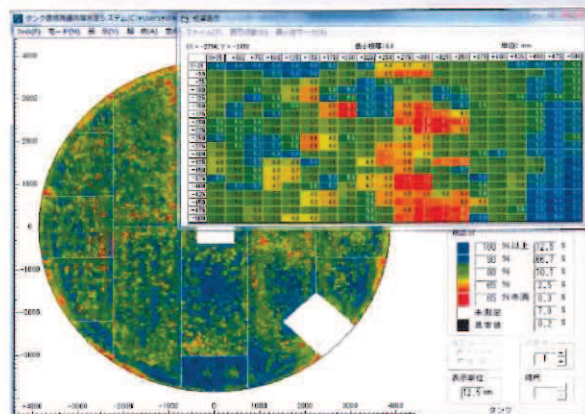


危険物保安技術協会の検査対応可能 (危評第0095号取得)

タンク底板の連続板厚測定

 日本シレーフ株式会社

B-Map



特 徴

- 高密度で高速な測定が可能
- 工期の大幅短縮とコストダウンが可能
- カラーマッピングにより視覚的な判断可能
- 減肉部の凹凸及び探傷面の粗さの影響を低減 (独自技術)
- コーティング上からの厚さ測定が可能
- ヒータコイル付属の底板も全面検査が可能 (コイル～底板間隔200mm以上の場合)
- ジェット洗浄程度の表面処理の状態で測定可能

仕 様

- (1)適用板厚: 鋼板3~36mm
- (2)対象物寸法: タンク内径2m以上
- (3)適用可能コーティング材及び最大厚さ:
エポキシ、タールエポキシ、ガラスフレーク
各2.0mm以下
- (4)測定速度: 最大600mm/s
- (5)測定ピッチ: 5mm
- (6)測定幅: 300mm
- (7)腐食検出精度: $\pm 0.2\text{mm}$